

社協

● であい ● ふれあい ● たすけあい

- 令和5年度予算…………… 2
- 職員紹介…………… 3
- 令和5年度事業計画…………… 4～5
- 生活支援コーディネーターコーナー…………… 6
- おしらせ…………… 7
- ボランティア保険、カレンダー…………… 8

だより



この広報紙は、町民の皆様からいただいております社会福祉協議会会費と赤い羽根共同募金の配分金により発行しております。



今年は早めに咲きました

社協の鉢植えの「一本桜(ソメイヨシノ)」も、4月3日にはほぼ満開で、花見のお客様を迎えました。



あいさつ

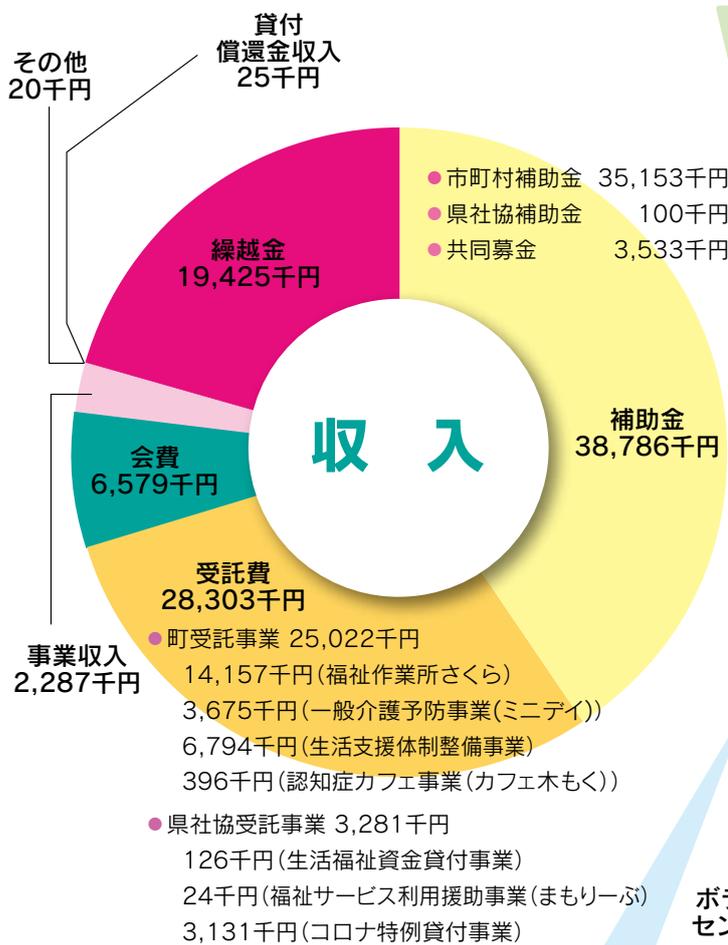
大河原町社会福祉協議会 会長 及川 恵志

町民の皆様には、日頃より大河原町社会福祉協議会の事業運営に対し、深いご理解をいただき、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。お陰様で令和4年度には、コロナ禍もありましたが、当初の予定通り事業を推進できました。

地域福祉を取り巻く環境は、少子高齢化、家庭間や地域における支え合いが脆弱化するとともに生活困窮、社会的孤立8050問題など多岐・複雑化してきており、求められる福祉のニーズも多様化しています。

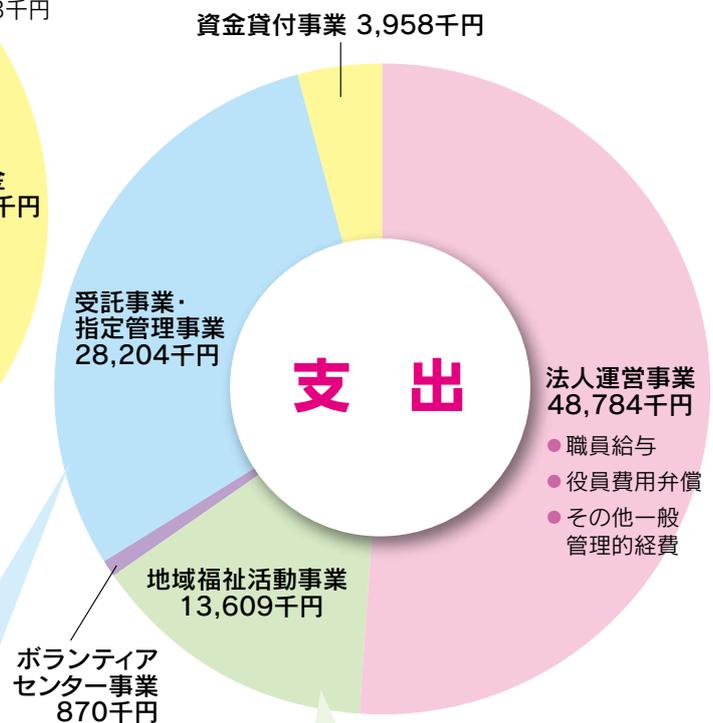
すべての住民が共に支え合い、安心して生きいきと暮せる地域共生社会の実現が急務です。社協では地域の一人ひとりの福祉課題、生活課題に目を向け、支援の必要な方々が住み慣れた場所で自分らしく暮らしていけるよう、支え合い助け合いによる地域福祉に取り組んでまいります。

令和5年度予算が決まりました



収入・支出総額

95,425,000円



〈受託事業・指定管理事業等〉

- 福祉作業所さくら運営事業
- 一般介護予防事業(ミニデイ)
- 生活支援体制整備事業
- 認知症カフェ事業(カフェ木もく)
- 福祉サービス利用援助事業(まもりーぶ)
- 生活相談所事業

〈地域福祉事業〉

- 広報事業
- 移送支援事業
- 福祉用具貸出事業
- おもちゃの図書館事業
- 地区福祉推進事業
- コミュニティカフェ事業
- オープンカフェ事業
- たんぼば食堂事業
- フードバンク事業
- ふれあいいきいきサロン事業
- 生き生きプロジェクト事業
- 非常持ち出し袋配布事業
- ブックスタート事業

大河原町社会福祉協議会職員を紹介します!

ここに住む人が、お互いに支え合い暮らしやすい地域を目指して地域福祉活動を展開してまいります。



	後列左から
主事兼 生活支援コーディネーター	中村 顕 伸
主 事	伊藤 小 枝
主事兼 生活支援コーディネーター	東 佑 衣
主査兼 生活支援コーディネーター	水 上 学 歩
事務員	高 橋 直 子
主任介護予防支援員	渡 邊 真 喜 子
	前列左から
事務局次長	古 山 哲 也
事務局長	木 村 淳 一
会 長	及 川 恵 志
主事兼 生活支援コーディネーター	板 橋 奈 緒

福祉作業所さくらの職員を紹介します! (地域活動支援センター)



	左から
生活支援員	中 森 かおり
生活支援員兼相談員	齋 藤 絵 理 子
所 長	片 山 栄 次
生活支援員	山 家 美 紀

よろしくお願ひします



板橋 奈緒 (4月1日付)

4月より大河原町社会福祉協議会で主事として勤務しております板橋奈緒です。前職は介護士をしておりました。

出身は宮城県石巻市ですが、現在は町内で暮らしています。食べるのが好きで、特にラーメンとチョコレートが好きです。

社会福祉協議会で勤務するにあたり、地域の皆様一人ひとりとの出逢いを大切にし、住民の方々がより安心して生活ができる町づくりに貢献したいと思っております。よろしくお願ひ致します。

大河原町社会福祉協議会の 取り組み



令和5年度は「第2期地域福祉活動計画」(令和4年～令和8年)に
基づき、引き続き「ここに住む人が お互いに支え合い 暮らしやすい地域」をめざします。

第2期地域福祉活動計画に基づく重点事業

● 基本目標1

互いに支え合い・助け合えるまち

気軽に交流・参加・学べる地域場のづくり

- (1) 地域福祉の理解や住民主体の地域福祉活動の推進
- (2) 身近な地域の通いの場の充実
- (3) 福祉教育の充実

● 基本目標2

みんながいきいきと地域で活躍できるまち

誰もが地域活動ができる環境整備と地域を支える人づくり

- (1) ボランティア情報の収集と周知・連携
- (2) 多様な担い手の連携・調整機能の強化
- (3) 平常時から災害に備えた取り組みの推進

● 基本目標3

課題の解決に向けた活動の創出や仕組みづくりができるまち

困りごとを受け止めながらつながり続ける仕組みづくり

- (1) 相談しやすい体制機能の充実
- (2) 住民同士の助け合いの仕組みづくり
- (3) 情報共有・情報発信の充実

● 基本目標4

地域福祉活動を支える基盤が強いまち

組織の基盤強化と体制の充実

- (1) 福祉事業・福祉サービスの充実
- (2) 経営・財政基盤の強化
- (3) 組織整備と人材確保・育成

● 令和5年度事業に向けた重要な視点

- (1) アフターコロナにおける地域福祉の繋がり再生と新たな活動の推進
- (2) 高齢者の単身世帯、老老世帯の実情把握と見守り強化
- (3) 世代や障害などの多様な個性を認め支え合うための福祉教育の推進
- (4) 福祉作業所さくらやミニデイサービス事業などの適切な管理・運営



法人運営

1. 社会福祉協議会組織等の機能強化
2. 会員会費制の保持
3. 関係諸機関との連携
4. 共同募金事業への協力



地域福祉活動

1. 広報事業
2. 障がい者等移送支援事業
3. 福祉用具貸出事業
4. おもちゃの図書館「パオ」事業
5. 地区福祉推進事業
6. コミュニティカフェ事業
7. イベントを活用した広報事業
8. たんぽぽ食堂事業
9. フードバンク事業(緊急食料支援事業)・フードパントリー事業
10. ふれあい・いきいきサロン活動推進事業
11. 一人暮らし高齢者「非常持ち出し袋」支給事業
12. ブックスタート事業～新生児等あったか事業～
13. ボランティアセンター事業
14. 災害ボランティアセンター事業



受託・指定管理等

1. 福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)愛称「まもり一歩」
2. ミニデイサービス事業
3. 認知症カフェ事業 「カフェ木もく」
4. 生活支援体制整備事業
5. 大河原町福祉作業所さくら運営事業
6. 生活相談所事業



資金貸付

1. 生活福祉資金貸付事業
2. 生活安定資金貸付事業



生活支援コーディネーターコーナー

「生活支援体制整備事業」は高齢者の生活を支えるためのたすけあいの地域づくりを目指しています。社協職員が担う、「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」と町民、団体、企業等から選出された委員が参加する「協議体（委員会）」で地域課題の解決に向けた協議が行われています。

生活支援体制整備事業協議体 「地域ぐるみの支え合い会議」

開催報告

3月10日(金)生活支援体制整備事業協議体「地域ぐるみの支え合い会議」を開催しました。

会議では、新しく整備された「おおがわら千本桜スポーツパーク」を視察し、高齢者の健康づくりへの活用や地域福祉活動との連携の可能性などについて意見交換を行いました。また令和5年度の事業展開に向けた協議も行われました。



第36回 大河原町老人クラブ連合会 趣味の作品展



3月4日(土)町内老人クラブによる趣味の作品展が4年ぶりに開催されました。

会場の中央公民館には、地域の皆さんなど約100人が訪れました。

老人クラブのメンバーが日頃から手づくりしている手芸品や工芸品、また写真なども展示されました。展示品は即売され、大変好評ですぐに売り切れになる状況でした。

フードバンク

食べ物寄付

大募集

ほんの少しでもかまいません。



募集する食材

常温で保存できる食材

(缶詰・お米・乾麺・レトルト食品など)

消費期限が3カ月以上あるもの

未開封のもの

その他季節の野菜などで相談に応じます。

ケガをした
ケガをさせてしまった
物を壊してしまった



安心して活動するために

ボランティア保険の加入をお勧めします

加入できるかた

- 大河原町社会福祉協議会に登録しているボランティア
- ボランティア活動団体に所属しているボランティア

保険種類	料金	保険期間
ボランティア保険	300円～	1年間
行事保険	600円～	1日から

お申込み、詳しい情報は社協へご相談ください。

カフェ・リアン, 木もく, たんぽぽ食堂, おもちゃの図書館パオ, 生活相談の予定

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12
	14	15	16	17	18	19
	21	22	23	24	25	26
	28	29	30	31		

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
	4	5	6	7	8	9
	11	12	13	14	15	16
	18	19	20	21	22	23
	25	26	27	28	29	30

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

コミュニティカフェ リアン

日時：毎週月曜日 9時30分～15時30分

お好きなドリンクとデザートを提供します。BGMがかかったカフェでゆっくりお過ごしください。

料金 大人300円
中学生以下200円
未就学児無料

場所 大河原町福祉センター1階
カフェ室

カフェ 木もく

日時：毎週木曜日 9時30分～11時30分

お話や工作を楽しみながら過ごすカフェです。また、専門職が常駐しており認知症など高齢者に関する相談も随時行うことができます。

料金 100円

場所 大河原町福祉センター1階
カフェ室

生活相談

日時：毎週月曜日 10時～15時

日常の困りごと等を相談できる場で、相談員と一緒に解決方法を考えます。個人情報、相談内容は秘密を厳守いたしますのでお気軽にお越しください。

料金 無料

場所 大河原町福祉センター2階
相談室

たんぽぽ食堂

日時：毎月第2木曜日 16時～16時30分

カレーライス弁当を配布しています。

料金 中学生以下無料 高校生以上200円

場所 ●見城前ファミリーマート駐車場
●大河原中学校前
「コイン精米機」(蔵王電気様)

おもちゃの図書館「パオ」

日時：令和5年7月8日(土)9時～12時(予定)

障がいのあるお子さんとそのご家族、地域の支援者が集い、気軽に交流できる場です。年間予定はホームページに記載しています。
※5月27日(土)に開催する移動研修の参加申込はすでに終了しています

料金 無料

場所 金ヶ瀬小学校体育館(予定)

内容 ボッチャ体験会

社会福祉法人 大河原町社会福祉協議会 (大河原町福祉センター)

〒989-1243 宮城県柴田郡大河原町字南69番地

TEL (0224) 53-0294
FAX (0224) 51-3805

ホームページ <https://ogawara-shakyo.net>

メール o-shakyo@ji.jet.ne.jp

